高校生アンケート調査結果報告

1. 調査概要

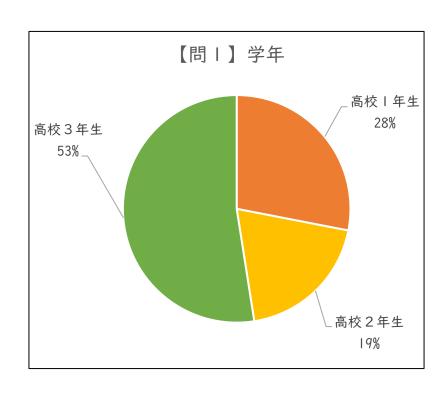
調査対象	兵庫県立 柏原高等学校 1~3年生
調査時期	令和5年11月15日~12月08日
調査方法	WEBアンケート調査

2. 調査結果

問1:あなたの学年について、あてはまるものを1つ選び、その番号に〇をつけてください。

- 1. 高校1年生
- 2. 高校2年生
- 3. 高校3年生

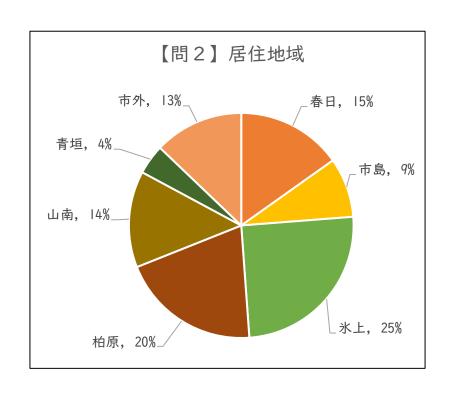
区分	回答者数(人)	構成比
高校1年生	85	28%
高校2年生	59	19%
高校3年生	159	52%
合計	303	100%



問2: あなたの現在のお住まいについて、あてはまるものを1つ選び、番号に〇をつけてください。

- 1. 丹波市内に住んでいます
- 2. 丹波市以外の市町に住んでいます

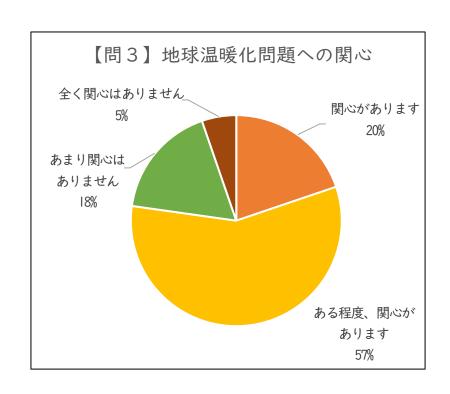
区分	回答者数(人)	構成比
春日地域	46	15%
市島地域	26	9%
氷上地域	76	25%
柏原地域	61	20%
山南地域	42	14%
青垣地域	13	4%
市外	39	13%
合計	303	100%



問3:あなたは、地球温暖化・気候変動の問題に関心がありますか。あてはまるもの1つを選び、 番号に〇をつけてください。

- 1. 関心があります
- 2. ある程度、関心があります
- 3. あまり関心はありません
- 4. 全く関心はありません

区分	回答者数(人)	構成比
関心があります	60	20%
ある程度、関心があります	174	57%
あまり関心はありません	53	17%
全く関心はありません	16	5%
合計	303	100%

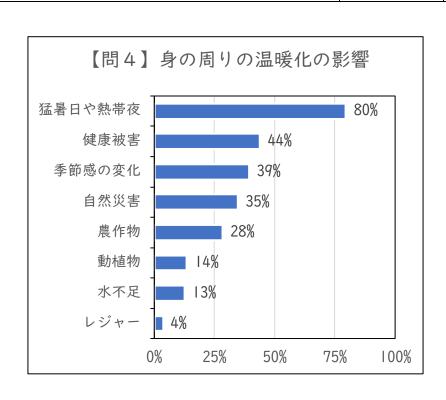


問4: あなたの身の回りで、どのような地球温暖化や気候変動の影響を感じますか。あてはまる もの全てを選んでください。

身の回りで感じる、地球温暖化や気候変動の影響	回答欄
1. 猛暑日や熱帯夜の増加	
2. 局所的な豪雨や洪水・浸水による自然災害の増加	
3. 降雨の減少による水不足	
4. 農作物の収穫量や品質の低下、価格の変動	
5. 気温や積雪量の変化による、レジャー(海水浴やスキー等)への影響	
6. 熱中症などの健康被害の増加	
7. 桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の変化	
8. 動植物の生息域の変化(見慣れない動植物を見かけるようになった等)	

■集計結果(回答が多い順序で整理)

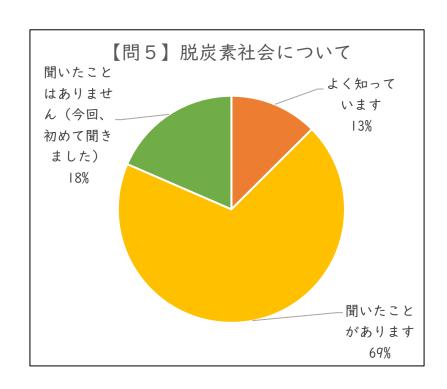
区分	回答者数(人)	回答割合
1. 猛暑日や熱帯夜の増加	241	80%
6. 熱中症などの健康被害の増加	133	44%
7. 桜の開花や紅葉の時期の変化など、季節感の変化	119	39%
2. 局所的な豪雨や洪水・浸水による自然災害の増加	105	35%
4. 農作物の収穫量や品質の低下、価格の変動	86	28%
3. 降雨の減少による水不足	38	13%
8. 動植物の生息域の変化(見慣れない動植物を見かけるようになった等)	41	14%
5. 気温や積雪量の変化による、レジャー(海水浴やスキー等)への影響	11	4%



問5: あなたは、「脱炭素社会」(二酸化炭素の実質排出量ゼロを達成した社会)を知っていますか。あてはまるもの1つを選び、番号にOをつけてください。

- 1. よく知っています
- 2. 聞いたことがあります
- 3. 聞いたことはありません (今回、初めて聞きました)

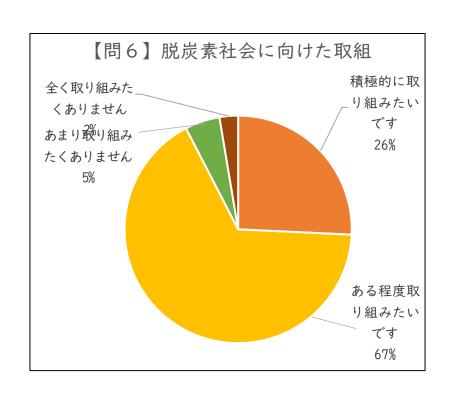
区分	回答者数(人)	構成比
よく知っています	38	13%
聞いたことがあります	209	69%
聞いたことはありません(今回、初めて聞きました)	56	18%
合計	303	100%



問6: あなたは、「脱炭素社会」の実現に向けて、一人一人が二酸化炭素の排出を減らす取組を行うことについて、どのようにお考えですか。あてはまるもの1つを選び、番号に〇をつけてください。

- 1. 積極的に取り組みたい
- 2. ある程度取り組みたい
- 3. あまり取り組みたくない
- 4. 全く取り組みたくない

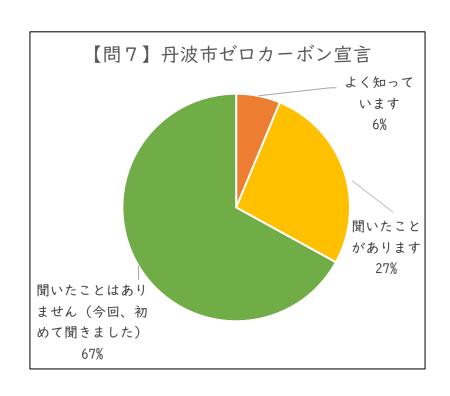
区分	回答者数(人)	構成比
積極的に取り組みたいです	78	26%
ある程度取り組みたいです	202	67%
あまり取り組みたくありません	15	5%
全く取り組みたくありません	8	3%
合計	303	100%



問7:丹波市は、令和4年12月に丹波市長と丹波市議会議長の連名で、地球規模の課題である気候変動の解決及び脱炭素社会の実現に向けて、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「丹波市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。「丹波市ゼロカーボンシティ宣言」について、あてはまるもの1つを選び、番号に〇をつけてください。

- 1. よく知っています
- 2. 聞いたことがあります
- 3. 聞いたことはありません(今回、初めて聞きました)

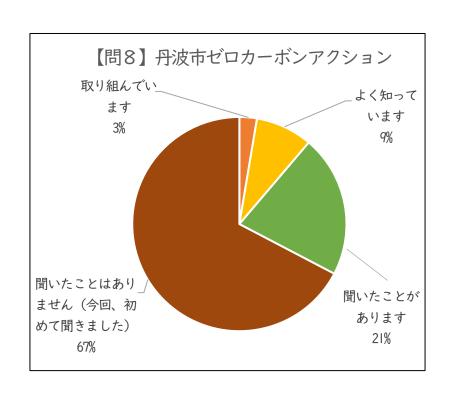
区分	回答者数(人)	構成比
よく知っています	19	6%
聞いたことがあります	81	27%
聞いたことはありません(今回、初めて聞きました)	203	67%
合計	303	100%



問8:丹波市は、「丹波市ゼロカーボンシティ宣言」の表明にあたり、日々の生活で取り組めるものを「丹波市ゼロカーボンアクション」としてまとめています。「丹波市ゼロカーボンアクション」について、あてはまるもの1つを選び、番号に〇をつけてください。

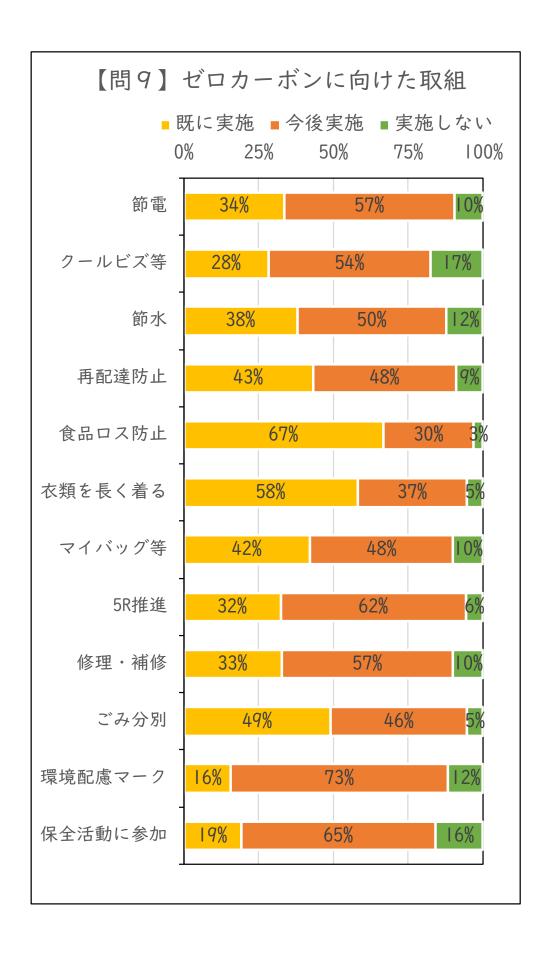
- 1. 取り組んでいます
- 2. よく知っています
- 3. 聞いたことがあります
- 4. 聞いたことはありません(今回、初めて聞きました)

区分	回答者数(人)	構成比
取り組んでいます	8	3%
よく知っています	26	9%
聞いたことがあります	65	21%
聞いたことはありません(今回、初めて聞きました)	204	67%
合計	303	100%



問9:ゼロカーボン(二酸化炭素排出量実質ゼロ)の実現には一人一人がライフスタイルを見直 し、二酸化炭素の排出削減に取り組むことが重要です。以下の設問を読み、あなたの考え 方に近いもの1つを選んでください。

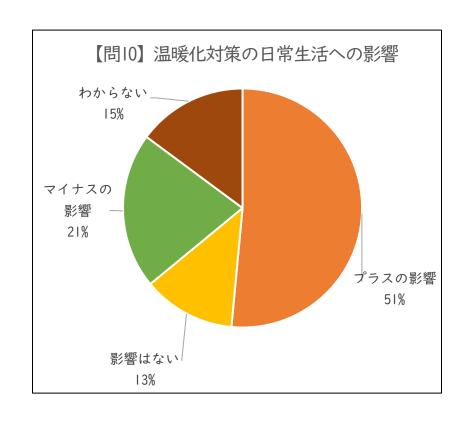
設問	既に実施している	今後実施したい	実施する考えばない
1. こまめなスイッチオフやコンセント引き抜きによる待機電力の削減	102	172	29
など、節電に取り組みます。	(34%)	(57%)	(10%)
2. エアコンの温度設定は、冷房は28℃程度、暖房は19℃程度とし、過	86	164	53
度な冷暖房に頼らずに快適に過ごせる服装を選びます。	(28%)	(54%)	(17%)
3. お風呂の残り湯を洗濯に利用したり、水の出しすぎに注意するな	115	151	37
ど、節水に取り組みます。	(38%)	(50%)	(12%)
4. 宅配便や通販を利用する時は、日時指定や置き配により、1回の配	131	145	27
達で荷物を受け取ります。	(43%)	(48%)	(9%)
5. 食品ロスを削減するためにも、食事の際には、食べ残しをしないよ	202	92	9
うにします。	(67%)	(30%)	(3%)
6. 衣類をすぐ買い替えないことで廃棄物の削減や節約になるので、今	176	111	16
持っている服を長く大切に着るようにします。	(58%)	(37%)	(5%)
7. 使い捨てプラスチックの使用を減らすため、マイバッグ、マイボト	128	145	30
ル、マイ箸、マイストローなどを積極的に使用します。	(42%)	(48%)	(10%)
8.「5 R」を実践し、ごみを減らすようにします。	98 (32%)	188 (62%)	17 (6%)
9. 廃棄物の発生を少なくするため、壊れたものや古くなったものは、	99	174	30
修理、補修するなど、長く使うようにします。	(33%)	(57%)	(10%)
10. ごみを捨てるときは、「混ぜればごみ、分ければ資源」を意識して、	149	138	16
分別します。	(49%)	(46%)	(5%)
11. 商品を購入する時は、環境配慮マークがついた、環境にやさしい商	47	221	35
品を選択するようにします。	(16%)	(73%)	(12%)
12. 地球温暖化対策は、一人ひとりの行動の上で成り立っているので、	58	197	48
植林やごみ拾い等、地域の環境保全活動に積極的に参加します。	(19%)	(65%)	(16%)



問 10:地球温暖化対策や気候変動対策の推進は、あなたの日常生活にどのような影響を及ぼすと お考えですか。あてはまるもの1つを選び、番号に〇をつけてください。

- 1. 家庭の省エネ化による経費削減をはじめ、地域課題の解決にもつながる好機と捉え、日常生活にプラスの影響があると考えています
- 2. プラス要因、マイナス要因はなく、日常生活に影響はないと考えています
- 3. 対策費用の発生等、日常生活にマイナスの影響があると考えています
- 4. 現段階では情報が不十分であり、日常生活への影響は判断できないと考えています

区分	回答者数(人)	構成比
家庭の省エネ化による経費削減をはじめ、地域課題の解決にもつな	156	E 1 0/
がる好機と捉え、日常生活にプラスの影響があると考えています	156	51%
プラス要因、マイナス要因はなく、日常生活に影響はない	38	13%
と考えています	30	13%
対策費用の発生等、日常生活にマイナスの影響があると考	64	21%
えています	04	2170
現段階では情報が少なく、日常生活にどんな影響があるか	45	15%
分かりません	40	19%
合計	303	100%

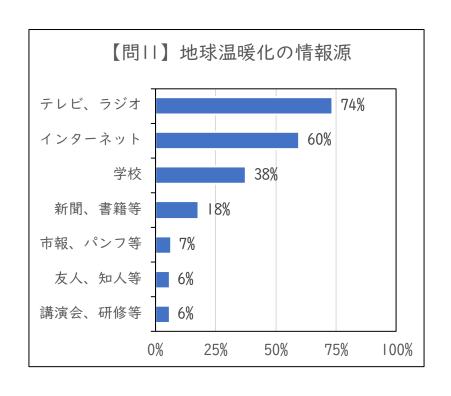


問 11:地球温暖化や再エネ・省エネに関する情報をどこから得ていますか。あてはまるもの全ての番号に〇をつけてください。

- 1. テレビ、ラジオ
- 2. 新聞、雑誌、書籍
- 3. 市報、その他の行政の広報誌・パンフレット等
- 4. インターネット (ホームページやSNS等)
- 5. 講演会、研修、シンポジウム等の催し
- 6. 友人、知人、家族
- 7. 学校の授業や教科書

■集計結果(回答が多い順序で整理)

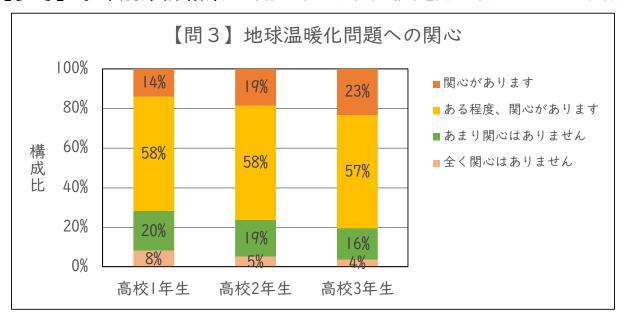
区分	回答者数(人)	回答割合
テレビ、ラジオ	223	74%
インターネット (ホームページやSNS等)	181	60%
学校の授業や教科書	114	38%
新聞、雑誌、書籍	54	18%
市報、その他の行政の広報誌・パンフレット等	20	7%
講演会、研修、シンポジウム等の催し	18	6%
友人、知人、家族	18	6%

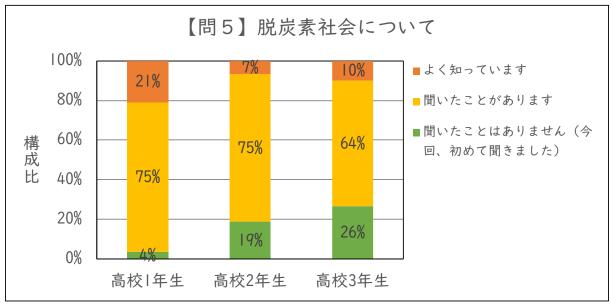


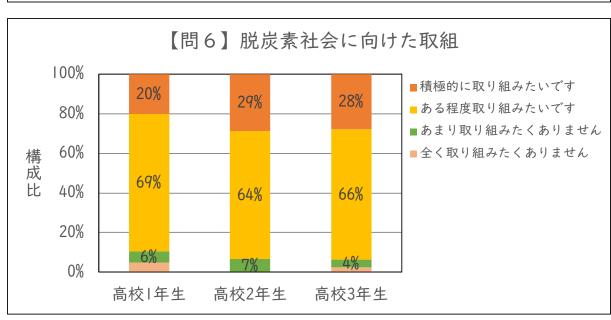
問 12: 自由意見

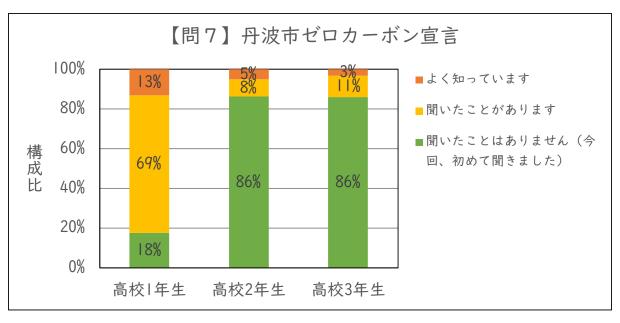
No.	学年	自由意見
1	高校1年生	もっとゼロカーボンシティの実現というものをもっと広めたり、しっかり理解してもらうことが実
	1400	現に向けて必要だと思った
2	高校1年生	これからも引き続いきゼロカーボンに対して取り組めるとこから取り組んでいきたい
3	高校3年生	「丹波市ゼロカーボンシティ宣言」が行われていると言うことを、今回初めて知ったので、丹波市
		での環境への活動をもっと発信したり、知る機会をつくったりする必要があると感じました。実際
		このアンケートに答えてみて、宅配を1回で受けとることや衣服を長い間着ることも環境への対策
		になるということを知ったので、簡単なことでも、環境保全に繋がると分かったし、大人になって
		買い物でエコマークを見たり、壊れたものを補修したりして使いたいと思いました。ただ、知って
		いるようで身近なことで私たちができることは意外と知らないので、そういうことを学校で教えて
		ほしいです。
4	高校2年生	環境保全のためのみんな日常の小さな心がけが積もり積もれば、環境は守られる事に繋がると思い
		ます。
		丹波市のこのような取組みをこちらのアンケートで初めて知り、物や電気、水の節約、なるべくゴ
		ミを出さない事など簡単な事を心がけようと思うきっかけになりました。
5	1.400 - 1 -	もっともっと頑張ろと思う(分別などなど)
6	1400 = 1 =	実現することで地球温暖化が防げるとおもいました。
7	高校2年生	内容についてはよく知らないいけど、ちゃんと計画が立てられていたら実現は可能だと思う。 ゼロカーボンのため日々の行動を変えるのは難しいと思うので、例えば節電で得するお金の量と
8	同仪 3 平生	か・・・、時間なくなりました。
9	高校3年生	全員が意識して取り組めたらいいなと思う
10	高校3年生	至真が息敵して取り組 <i>め</i> がたらいいなと思う 頑張れ
11	高校3年生	頑張って
12	高校3年生	ゼロカーボンシティという言葉はあまり聞き馴染みがありませんでした。講演会やチラシ等の積極
12	間次6 7 五	的な広報活動を期待します。
13	高校3年生	市を上げて頑張っていきたいと思います
14	高校2年生	丹波市の取り組みについて知らない人も多いと思うので丹波市民全員にわかるようにたくさん発信
		してほしいです。
15	高校2年生	知らないことが多かった
16	高校3年生	私が節電や省エネをしてもあまり変わらないと思いますが、出来ることはなんでもしようと思います。
17	高校3年生	重要な取り組みだと思います。
18	高校3年生	実現できる事を期待しますが、完全なのは無理でしょうね。
19	高校3年生	ゼロカーボンシティという言葉は学校の講演でチラッと聞いた事がありました。具体的な内容は知
		らなかったけど、節電など自分に出来ることはしていきたいと思いました。
20	高校3年生	頑張りたいです
21	高校3年生	他にもっとしないといけないことが沢山あると思います
22	高校1年生	聞いたことはあるけどどんなことをするか分からなかったので今回知れて良かったです。これから
00	古林の左生	生活して行く中で行動できればいいなと思います。
23	高校3年生	ゼロ目指すことは現実的に可能なのかどうかを知りたいです。これって車も全て電気自動車にする
24	高校2年生	みたいな話なんですか? 特になし
25	高校3年生	脱炭素で豊かな暮らしが将来できるからまだ実践した事の無い取り組みをしてみたいと思いました。
26	高校3年生	10年前から実施しています!
20	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	今後も頑張ります!
27	高校3年生	リサイクル意識を持つ
28	高校3年生	積極的に取り組みたいです
29	高校3年生	もっと広めていくべき
30	高校3年生	自分が生きている間のことにしか関心がないので特に興味を持てません
31	高校3年生	再生可能エネルギーに全面的に移行

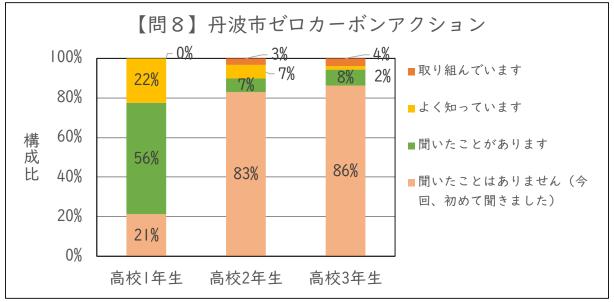
【参考】学年別集計結果(※高校1年生は脱炭素の授業を受けた後にアンケートに回答)

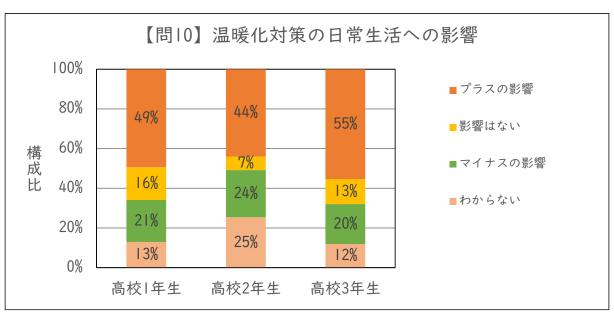


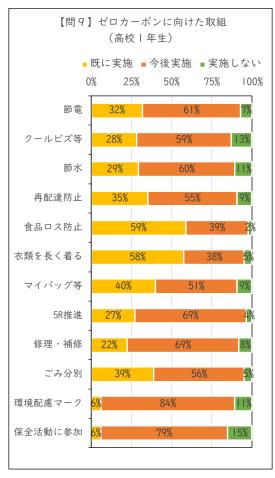


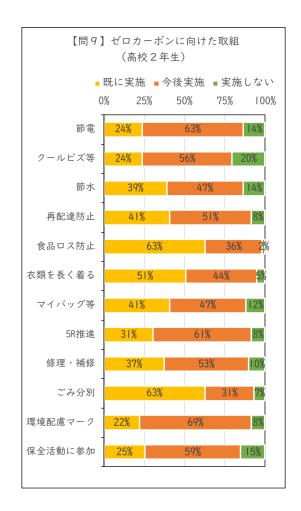


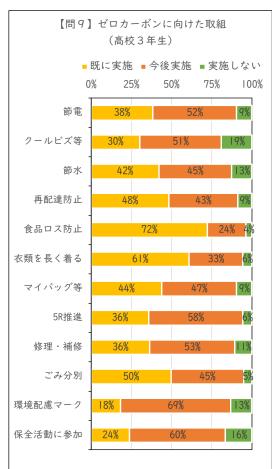












【参考】市民意識調査との対比

※別途実施した、市民意識調査結果と同じ内容の設問の比較

